

競技注意事項

1. 競技について

- ①2024年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び、本大会申し合わせ事項により実施する。
- ②予選のある種目で、当日出場者が8人（チーム）以内の場合は、予選を無くして決勝の時刻に決勝を行う。

2. 招集の手順について

- ①招集は現地とする。
- ②招集時刻が来たら出発係にアスリートビブスとスパイクの確認を受け指示に従う。
2種目に出場する選手で競技時間が重なる場合は、チームで責任をもって代理人が点呼を受ける。
フィールド審判員にその旨を申し出てトラック種目を優先させる。
- ③招集時刻（競技開始時刻を基準とする）

種目	現地集合
トラック	15分前
跳躍	25分前
投てき	20分前

3. アスリートビブスについて

- ①アスリートビブスは必ず男子は黒字、女子は赤字で明瞭に書き、胸・背につけること。
（跳躍競技は胸、背のいずれか一方でよい）
- ②①と同じ番号の腰ナンバー標識（縦12cm×横18cm）を準備し、右腰後方につけること。

4. バーの上げ方について

走高跳（男）	1 m55（練習）	1 m60－1 m65－1 m70－1 m75－1 m78－1 m81
走高跳（女）	1 m25（練習）	1 m30－1 m35－1 m40－1 m43－1 m46－1 m49

同成績の場合、1位を決定するバーの上げ下げは、2cmとする。

5. 競技の抽選及び番組編成について

- ①予選におけるレーン順は、男女100m～800mまでの種目は記載番号をレーン番号とする。
その他の種目はプログラム記載の順序（上から右へ）とする。但し、予選で各組7人（チーム）以内の場合は2レーンから使用する。
- ②決勝の組み合わせ（レーン順）はすべて番組編成員が公正に抽選する。
- ③タイムによるプラスの決定は、空きレーンがある場合は同タイムの競技者の進出を認める。空きレーンがない場合は同一組で着差があれば上位者を進出させる。組が分かれていた場合も写真を拡大して優劣を判定する。それでも決められない場合は、本人または代理人による抽選によって決定する。

6. リレーのオーダー用紙の提出について

11:00までに記録室に提出すること。（オーダー用紙は玄関ホール受付に置く）

7. 競技用具について

- ①スパイクシューズは全天候型のピン（平行ピン）を使用し、その長さは9mm以下とする。但し、走高跳については12mm以下とする。本数は11本以内とする。
- ②競技用具は、競技場備付けのものを使用する。

8. 表彰について

- ①各種目の優勝者に表彰を行う。
- ②男女総合成績6位までの郡市に賞状を授与する。

9. その他

- ①競技開催中における怪我については、応急処置の他は責任を負わない。十分注意すること。
- ②盗難等にあわないように、各自貴重品の管理に留意すること。
- ③競技場の環境美化に協力すること。各自、各チームが出したゴミ等は必ず持ち帰ること。使用した場所は責任をもって清掃すること。